

えがお

第3号

発行 青少年育成美浦村民会議
事務局 美浦村教育委員会 生涯学習課
美浦村中央公民館内
美浦村大字受領 1460-1
TEL 029-885-4451
平成24年3月7日

☆ みんなで育てる青少年 ☆



平成23年度に実施した事業の内、7月に有害広告物の除去撤去活動を中心とした青少年を取りまく社会環境の点検活動をご紹介します。大人と子どもが交流し協働して何かを行うような機会の場として、区長・PTA・子ども会・商工会・防犯員・交通指導員・教育委員・学校・保育所等の大人たちと一緒に、小学生・中学生・高校生も参加して作業を行いました。



清掃活動参加者は3班に分かれ、燃えるごみ・金属類・ガラス類と大きい袋を抱え清掃しました。子ども達からは「たくさんのごみが落ちていた」「ごみのポイ捨てはよくない」「自分はやらない」など清掃活動を通じ、大人と一緒に社会環境を学べたようです。

警察官立会いでの作業班は、電柱等の違法ビラを撤去しましたが、せっかく撤去をしても、すぐその後に再び貼られたりしており、違法広告物の完全な解消にはいたっていませんが、「当初は業者とのいちごっこだったが、何度もはがすうちに目に見えて減ってきた。」との声をいただいています。このような継続した運動が地域の安心安全につながるものだと思います。



社会環境点検活動は大人と児童生徒がコミュニケーションをとりながら作業を行います。地域の大人たちと触れ合う中、今子供たちが考えていること、今大人たちが考えていることをこの社会環境活動を通じ、お互いが刺激しあい、学びあうきっかけになっていると思います。

第3回

美浦村親子ふれあいミーティング開催

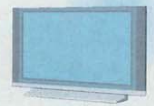
★ ノーテレビ・ノーゲーム運動 ★

平成24年2月5日（日）に美浦村内の親子を対象に、美浦村親子ふれあいミーティングを美浦村中央公民館で開催しました。

今回のテーマは「ノーテレビ・ノーゲーム運動」です。

《テレビを絶対見れない。ゲームをやってはダメ》という運動ではなく、少しずつテレビを見る時間、ゲームをする時間を減らし、家族で過ごす時間や、勉強の時間を増やしていく運動です。普段どのようにテレビやゲームと接してきたか、この運動を取り入れ、いままでどのような変化が生まれたかなど、みんなで話し合いました。

ノーテレビ・ノーゲーム運動体験発表



選ばれた10人の児童が、ノーテレビ・ノーゲーム運動の体験発表を行いました。みなさん思い思いの素直な気持ちを発表しました。「はじめは大変でしたが、実際にやってみると、家族の会話が増えたり、勉強をする時間が増えた」など成果が表われはじめていたようです。

ふれあいミーティング



全体で行ったミーティングでは、成果が出ている子と、やってみると難しいなどさまざまでした。保護者からは、テレビはよくつけっぱなしにしている。簡単そうで、難しいテーマなので、継続が大切なのがわかったようです。

学校と家庭で協力して、この運動の意欲を高めていければと思います。

みんなで体験



今年も、寄席を体験し、想像力の活性化に一役

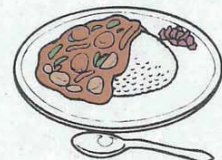


美浦元気っ子サポーター会のみなさんに協力していただき、竹細工等のものづくりを行いました。小刀を使い、みなさん真剣に取り組んでいました。

1つのケーキを親子で作る楽しさを体験しました。ふだんなかなか親子で料理をしない方も、楽しく過ごせたようです。



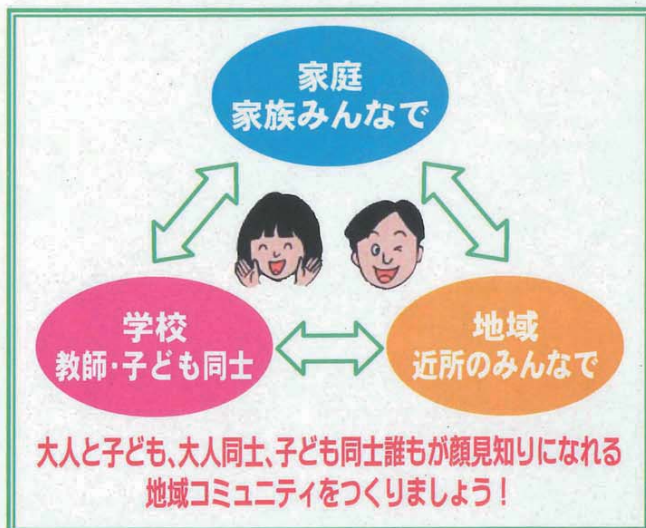
昼食には、カレーライスを食べました。大なべで作ったカレーをみんなで同じものを食べる楽しさを、味わっていただきました。また朝早くからカレーライスの用意をしていただいた美保会のみなさん、ありがとうございました。



今回は、親子で体験をするテーマでしたが、保護者同士がコミュニケーションを図る場でもありました。悩みを1人で抱えず、保護者同士で語らい、さらに他学校のPTA・保護者の方々との交流もあったならば、大成功としたいと思います。

明るく楽しい家庭づくり運動

～ 子どもが喜ぶと親は嬉しい だけど 親が喜ぶと子どもはもっと嬉しい ～



家庭は、家族の温かい人間関係を通じて、子どもたちが基本的な社会のルールや生活習慣を学ぶ人間形成の場として極めて重要です。ふれあいのある家庭づくりを推進するため「明るく楽しい家庭づくり運動」に取り組んでみましょう。



●子どもに、家族の一員としての仕事やお手伝いをすることの意義を、言葉で理解させることはなかなか難しいです。仕事やお手伝いをさせていく中で、「家族が喜んでくれる」「自分も役に立っている」と気づくことで、次第に理解させてみましょう。

●多少出来栄が悪くても、「よくできたね」「皆が大助かりだよ」と言って、その行動を認めると、進んで仕事やお手伝いをするようになると思います。

●花づくりや野菜づくりなど、親子共同の作業を行い、汗を流して働くことのすばらしさを体験させてみませんか。



親子の語らい、お互いを思いやり、さらに親子の理解を深め、新しい発見や感動を体験し、家族や友人、身の回りの人々などに伝え広められるように、学校教育・家庭教育・社会教育の活性化を青少年育成美浦村民会議ではこれからも目指していきます。

推進員(会員)

各行政区長、小中学校PTA会長・副会長、学区子ども会育成連合会長・副会長、商工会青年部長、防犯連絡員協議会副会長、交通安全推進員協議会副会長、教育委員会委員、小中学校長、幼稚園長、駐在所

役員

青少年相談員、防犯連絡員協議会会長、区長会長、議会副議長、教育委員会委員長、学校長会長、子ども会育成連合会長、体育協会会長、少年指導委員、民生委員児童委員協議会会長、保護司会長、商工会長、老人クラブ連合会長、PTA連絡協議会会長、更生保護女性の会長、交通安全推進員協議会会長、退職校長会、茨城県防犯協会女性部